

大地と生態系と人の物語

ジオパーク活動を学校教育現場へ

【お問い合わせ先】
三好市教育委員会
文化財課 ☎ 72-3910



【写真1】 井川中学校での出前授業風景



【写真2】 東祖谷中学校での出前授業風景



【写真3】 西祖谷中学校での出前授業風景

今年度4月から本格的に活動を開始したジオパーク。この半年の間にさまざまなジオパーク活動が三好市内で行われました。今回はその中でも、学校教育関係で行われたジオパーク活動についてご紹介します。

ジオパーク出前授業

ジオパーク出前授業では、三好市の山や川、そしてそれを構成する岩石・地層などの「大地」、三好市に特徴的な動植物が作り上げた「生態系」、そしてその上で育まれた人の「歴史文化」が互いに関係しており、切っても切れない関係にあることを講義や屋外での散策を通して学んでもらっています。これまでに、井川中学校、東祖谷中学校、西祖谷中学校でジオパーク出前授業を行いました。井川中学校で行った出前授業では、葉たばこ産業で潤った辻と葉たばこ生産を行っていた井内に着目しました。このような特徴ある文化を育んだ大地として、吉野川と吉野川の流

路を作った中央構造線と阿讃山脈があり、これらがなければたばこ産業や辻の町並みという特徴ある文化は生まれなかったかもしれないということについてお話ししました。

東祖谷中学校や西祖谷中学校では、祖谷川の河床を散策し、祖谷の大地を作り出している岩石の観察や地形の特徴をとらえ、それらが祖谷の伝統文化にも関係していることをお話ししました。

このように、皆さんがいつも目にしている「当たり前にある風景」が、地球の大きな活動により長年かかって作り上げられた「大地」とその上に暮らしてきた人々の「歴史文化」によって成り立っている、ということを感じられるような内容でジオパーク授業を行っております。

三好教育みらい塾でワークショップ

三好教育みらい塾は三好市の教職員関係者を対象とした研修会で、今年度は「ジオパーク」をテーマに三好市の特徴ある「大地」「生態系」「歴史文化」のつながりを知るための講義やワークショップを行っております。8月に行った三好教育みらい塾では、祖谷地区と池田地区に分け、それぞれの地域資源を先生方に出し合ってもらい、それらをつなげて物語にし、発表してもらったワークショップを行いました。

この活動を通して、三好市の地域資源にはつながりがあるということを見つけてもらえたのではないかと思います。

ジオパーク活動を広めていきます

三好教育みらい塾のほかにも、樫生小学校、吾橋小学校、西祖谷中学校の3校で取り組んでいる「西祖谷チエンスクール」の先生方への研修会や教育委員・教職員研修会でのジオパーク研修会などを開催しました。

三好市は、池田・辻・芝生のような平野部、そして阿讃山脈中腹にある傾斜地集落、祖谷・山城・井内のような四国山地の傾斜地集落など、たくさんの特徴的な歴史文化があります。そしてそれは地質や地形と深く関係しています。まだまだ学校教育をはじめとするジオパーク活動は始まったばかりですので、これからもさまざまな形でジオパーク活動を広めていきます。ぜひ一緒にジオパーク活動をしてみませんか。

第3回ジオカフェ開催

「池田町の大地と人々の生活」をテーマにしたジオカフェと三好市ジオツアーを開催します。参加希望の方は文化財課までご連絡ください。
日時▼10月29日(日) 14時～
場所▼池田町本町 スペースきせる
申込締切▼10月23日(月)



地域おこし協力隊 活動報告

三好市役所 地方創生推進課 勤務

加藤 有美



池田の町が賑わう「うだつマルシェ」に参加

秋も深まり、市内でもさまざまな催しが開かれる、活気のある季節になりました。

先月、9月2日には池田町にて第17回「うだつマルシェ」が開催され、四国中の素敵なものが集まるマルシェに市内外から多くの方が訪れ、賑わいを見せていました。私は2月に続き、西祖谷有瀬の「山茶カフェ」として出店してきました。

また、マルシェのイベントのひとつとして、今回初めて和菓子のワークショップを行いました。ご



▶うだつマルシェで和菓子のワークショップ

参加いただいた7名の方と共に、練りきりという素材を使って、秋の和菓子を制作しました。伝統的なうだつの町並みの中での和菓子作りは雰囲気良く、試食の際にお出しした三好市のお茶も大変好評で、充実した時間になりました。

「山茶カフェ」は、毎月第4日曜日に西祖谷「楽校の宿あるせ」にて開催しているイベントです。地元の方手作りの窯で焼かれたピザに、お茶の産地ならではの各種メニューもおもてなしをしています。この日は地元野菜や加工品も並びます。

月1回のイベントですが、市外からもお客様が来られ、自然を堪能し、宿泊施設の見学などゆっくりと過ごしていただいています。今後このイベントを多くの方に知っていただくとともに、地域の魅力を伝えていきたいと思っています。

三好市役所 観光課 勤務

大塚 学



みんなで楽しめる阿波踊りの魅力を感じて

協力隊の業務も早いもので半年が過ぎました。

都市部でひたすら仕事に追われていた日々と比べ、こちらの生活では日常の中に山、そして川の素晴らしい風景が溶け込んでいて、忙しい中でも何だか豊かな時間を過ごしている気持ちになります。

さて、半年間の総括として、ここまで行った仕事について簡単に書こうと思います。

まずは観光課のメンバーとして、市内各地のイベント業務に関



▶初めての阿波踊りに参加

わらせていただきました。8月のいけだ阿波おどりでは、栄町通りとつて初めての阿波踊りを間近で見ることができました。祭りといえば日本各地にあります。子ども、大人、地元の人、観光客：その場にいる全員がプレーヤーになれるのが阿波踊りの大きな魅力だと感じています。

また、時には阿波全域を盛り上げるべく、市内外の関係者を集めて地域資源に関する勉強会を行ったり、観光商品の企画を考えたりしました。こちらに関しては現在も進行中で、来年春に向けて商品化して行くという動きも出ています。その内容については次の機会に、ご紹介したいと思います。

秋、そして冬は自分の好きな風景が広がっているのか、今からとても楽しみです！